

さんきゅうパパプロジェクトの促進について

取組の概要

- 配偶者の出産直後の男性の休暇取得を促進し、働き方に 関する意識改革、男性の家事・育児への参画を促す取組。
- 2020年に80%が目標

男性の配偶者の出産後2か月以内に半日又は1日以上の休暇 (年次有給休暇、配偶者出産時等に係る特別休暇、育児休業など)の取得率。(少子化社会対策大綱(平成27年3月20日閣議決定)の数値目標)

⇒例えば、

子供が生まれる日、子供を自宅に迎える日、出生届を 出す日には、パパが休暇をとることが当たり前の文化に!

主な広報・啓発活動の概要

〇平成27年6月29日

さんきゅうパパプロジェクト キックオフシンポジウムの開催 安倍内閣総理大臣を表敬訪問、さんきゅうパパの取組報告

〇平成27年11月、平成28年10月

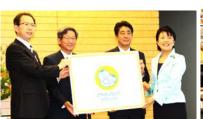
たまひよファミリーパークin横浜において、ブース出展(パネルアンケート)、有識者の講演の実施、啓発用冊子の配布。

〇平成28年3月13日

加藤大臣の「GROWING with DAD!」の視察

○平成28年8月~12月

男性の子育て目的の休暇の取得促進に関する調査研究の実施









少子化社会対策大綱(平成27年3月20日閣議決定) (抜粋)

≪重点課題≫

(4) 男女の働き方改革を進める。

長時間労働などにより、男性の家事・育児への参 画が少ないことが、少子化の原因の一つであり、従 来の働き方に関する意識を含めた改革が必要不可欠 である。

(男性の意識・行動改革)

長時間労働の是正に加え、人事評価制度の見直しなど経営者・管理職の意識改革を促す。また、<u>男性が、出産直後から育児を行えるよう、出産直後の休暇取得の促進</u>など、実効性の高い方策を推進する。

≪施策に関する数値目標≫ 男性の配偶者の出産直後の休暇取得率 80% (2020年)

広報・啓発ツール(冊子・ポスター)



さんきゅうパパ

※ 夫婦で読む、男性の 「産休」スタートブック 「さんきゅうパパ準備 BOOK」 ※「さんきゅうパパ」は産後に休みをとるパパのことをいい、「さんきゅう」は「産休」と「Thank you」を示しています。